

令和 8 年度 学校図書館活用計画・評価シート

足立区立洲江小学校 校長 白石芳江

1 学校教育目標

よく考え進んで実行する子
 なかよく助け合う子
 心も体もきたえる子

2 学校図書館3つの役割について

重点取組 (◎)	() 読書センター	(◎) 学習センター	() 情報センター
現状の課題	・本に親しむ児童は多いが、読みの深まりや広がりにかける。	・調べ学習で学校図書館が十分に活用されていない。	・SLA基準比率に比べ、0～8類の蔵書が少ない。 ・調べ学習の仕方が分からない。
今年度の目標	・児童が様々なジャンルの本を読む。	◎学校図書館を活用した「調べる学習」計画に則った、指導を行う。	・蔵書を見直し、0～8類の割合を考慮し、選書・廃棄を行う。 ・「調べ学習」の研修会を行う。
重点取組	・読み聞かせや本の紹介で多様な本を紹介する。 ・読書通帳で読書記録をとる。	・学校図書館支援員と連携し、単元に関連する図書資料を準備する。 ・一人一台端末と図書資料を併用した調べ学習を行う。	・学校図書館で「調べる学習」を行う。
成果目標 (達成基準)	・0～8類の貸し出し割合(昨年度比5%up) ・読書冊数の目標(低80冊、中50冊、高30冊)	◎図書館資料を活用した授業を行う。(全学級月に2回以上)	・学校図書館で「調べる学習」を行う。(全学級年に2回以上) ・0から8類の割合を増やす。(現在48%を50%にする)
達成状況 (年度末に記載)			

3 図書館運営計画

	読書センター	学習センター	情報センター
日常的な取り組み	・読書時間の確保(週1回の朝読書) ・読書通帳による読書記録と目標の設定 ・担任や図書委員、図書ボランティアによる読み聞かせの実施	・学校図書館を活用した「調べる学習」計画を周知し、活用されているかの確認をする。	・選書・廃棄の計画
主な行事の取り組み (図書委員会含む)	・年1回の読書旬間 ・図書委員による読み聞かせの指導	・「調べ学習」についての研修会の実施	・調べる学習コンクールへの参加
環境整備の取り組み	・季節に合わせた展示 ・児童によるおすすめの本の掲示	・「調べ学習」に必要な図書館資料を事前に用意し、児童が調べやすくする。	・使いやすい学校図書館にするための整備計画
司書・外部との連携	・学校図書館支援員と月1回以上作業計画会議の実施	・学校図書館支援員に授業に関連する図書資料の準備を依頼	・学校図書館支援員による学校図書館利用についてのオリエンテーションの実施

実践の評価（年度末に記載）

--

4 学校図書館を使った「調べる学習」計画（国語及び他教科）

学年・専科	内容（教科「単元名」）	結果	内容（教科「単元名」）	結果
1年	生活科「あさがおをそだてよう」		国語「うみのかくれんぼ」	
	国語「じどうしゃくらべ」		国語「どうぶつの赤ちゃん」	
2年	生活科「めざせやさい作り名人」		生活科「虫はかせになろう」	
	国語「ロボット」		国語「たんぼぼのちえ」	
3年	総合「SDGsについて知ろう」		社会「足立区のようにすくらしのうつりかわり」	
	国語「本で知ったことをクイズにしよう」		国語「すがたをかえる食べ物」	
4年	総合「日本の伝統文化を知ろう」		総合「福祉・バリアフリーについて調べよう」	
	国語「都道府県の旅」		社会「ごみの処理と活用」	
5年	総合「赤城についてくわしくなろう」		総合「自分たちの環境をみつめよう」	
	理科「台風と天気の変化」			
6年	総合「日光についてくわしくなろう」		国語・総合「偉人から学ぼう」	
	総合「未来へ向かって」			

追記および実践の評価（年度末に記載）

--

5 学校図書館全体に関する自校の取り組みの評価（年度末に記載）

--

※各校作成の令和8年度「学校図書館年間計画」の添付をお願いします。